

## 【目標達成計画】

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11 12 13	人事考課などで自己評価をしたり目標設定をしたりしているが、長期的、将来的な目標などが定めにくく、日頃の精神的、肉体的ストレスが強いとそちらにばかり目が向き不満が出やすくなり、ケアの質も向上しないように感じる。	職員のキャリアパスを明確にし、将来のビジョンを描きやすくすることで、チームとして、個人として、目標・目的を持ってケアにあたれるよう具体的な方法を検討する。	①可能なキャリアパスを検討し、職員に明示する。	6ヶ月
2				②それぞれの職員がどうなっていきたいか自分で考え、そこまでの工程を書き出す作業をしてもらう。	8ヶ月
3	-	ヒヤリハットや簡易ひやりはっと、事故の報告についてその都度対応を検討しているが、統計としての分析がしっかり行われていない。	発生内容について項目、時間帯、場所、原因等を分析して対策することで、発生件数を減らし、より安全なケアを目指す。	①データの統計を取る	3ヶ月
4				②統計データから傾向など分析し、対策を検討する。	5ヶ月
5					